

料理、化粧プロが指導

県理容生活衛生同業組合 高齢者向けモデル事業

北上

県理容生活衛生同業組合が主催する交流サロン型サービスのモデル事業が28

日、北上市鍛冶町で開かれた。業界のプロによる高齢者向け講座で、参加した地域の高齢者らは若返りメイクや本格的な料理の作り方などを楽しみながら学んだ。

黒沢尻第8区会館で開かれた講座には、高齢者を中心に地域住民約30人が参加。市内の同組合メンバー6人が講師となり、▽疲れ目のリフレッシュ「アイスパ」▽若さを保つためのヘアケア&メイクの仕方▽本格中華料理の作り方▽おいしい太巻き寿司の作り方の4講座が開かれた。

体がなまってしまふ。習った料理を家族に食べさせた」と太巻き作りに笑顔を見せた。

参加した高橋テイ子さん（84）は「家族がいるのでご飯を作る必要はないが、

モデル事業は2017年度から県内各地で行われており、3年目の今年度が最終年度。同組合の漆止美理事長は「われわれの技術や業務を生かして、地域の高齢者に交流や学習のチャンスを持っていただき、元気に長生きしてもらおうお手伝いがしたい。今後、取り組みを総括し、来年度以降実施する場合の料金設定などについて検討したい」と意欲を示す。



講師の指導を受けながら太巻き寿司作りにチャレンジする参加者ら